

## 中期目標の達成状況報告書 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	12 頁・ 8 行	一つに <u>専攻</u> に集約し	一つの <u>専攻</u> に集約し
2	14 頁 資料 1-1-9-2・13 行	10 月 24 日 (火)	10 月 24 日 (水)
3	16 頁 資料 1-1-10-1・4 行	『もの <u>つぐり</u> ・経営基礎』	『もの <u>づくり</u> ・経営基礎』
4	30 頁 資料 2-4-1-1 の名 称	ものづくり・経営基礎科目等 <u>概要</u>	ものづくり・経営基礎科目等 <u>の考え方</u>
5	41 頁 資料 2-10-1-1 の都 市循環システム工 学専攻の演習単位 数比率	<u>26%</u>	<u>27%</u>
6	54 頁・ 5 行	一層の充実を行う <u>等</u> により	一層の充実を行う <u>など</u> により
7	57 頁 資料 4-1-11-1 の平 成 19 年度海外旅行 傷害保険料	<u>221</u> 名 <u>309,400</u> 円	<u>249</u> 名 <u>218,045</u> 円
8	57 頁 資料 4-1-11-1 の平	<u>20</u> 枚 <u>20,000</u> 円	<u>60</u> 枚 <u>60,000</u> 円

	成 19 年度市バス・ 地下鉄カード		
9	57 頁 資料 4-1-11-1 の平 成 19 年度チャータ ー傷害保険料	<u>350,000円</u>	<u>74,960円</u>
10	59 頁・24 行	「〈啓き・ <u>促し</u> ・ <u>支え</u> 〉連携キャリア 教育」	「〈啓き・ <u>支え</u> ・ <u>促し</u> 〉連携キャリア教 育」
11	59 頁・26 行	〈啓き・ <u>促し</u> ・ <u>支え</u> 〉連携キャリア教 育事業概要	〈啓き・ <u>支え</u> ・ <u>促し</u> 〉連携キャリア教育 事業概要
12	60 頁 資料 4-3-2-2 の名 称	〈啓き・ <u>促し</u> ・ <u>支え</u> 〉連携キャリア教 育事業概要	〈啓き・ <u>支え</u> ・ <u>促し</u> 〉連携キャリア教育 事業概要
13	60 頁・7 行	「〈啓き・ <u>促し</u> ・ <u>支え</u> 〉連携キャリア 教育」	「〈啓き・ <u>支え</u> ・ <u>促し</u> 〉連携キャリア 教育」
14	61 頁・1 行	(計画 1-1)	(計画 1-1、 <u>3-1</u> )
15	61 頁・4 行	(計画 <u>3-1</u> )	(計画 <u>3-2</u> )
16	61 頁・6 行	「先輩のいる <u>学習相談室</u> 」	「先輩のいる <u>学習室</u> 」
17	61 頁・8 行	「〈啓き・ <u>促し</u> ・ <u>支え</u> 〉連携キャリア 教育」	「〈啓き・ <u>支え</u> ・ <u>促し</u> 〉連携キャリア 教育」
18	69 頁 資料 1-1-5-1・3 行	<u>Highly</u> Enantioselective Catalytic Fluorination	<u>Highly</u> Enantioselective Catalytic Fluorination
19	69 頁・10 行	推進する <u>プロジェクト</u>	推進する <u>プロジェクト研究</u>
20	73 頁・1 行	自然エネルギー <u>活用</u>	自然エネルギー <u>利活用</u>

21	73 頁・17 行	生命機能解析	生命機能解明
22	85 頁 資料 1-2-4-2 の平成 19 年度実施料等	260 <u>円</u>	260 <u>千円</u>
23	88 頁 資料 1-3-1-1	「都市エリア産学官連携促進事業」 (17 年度) <u>経済産業省</u>	「都市エリア産学官連携促進事業」(17 年度) <u>文部科学省</u>
24	90 頁 資料 1-3-3-2 の No27	<u>茨木大学</u>	<u>茨城大学</u>
25	90 頁・4 行	名古屋市等と <u>連携して</u>	名古屋市等と <u>連携して</u>
26	99 頁・10 行	「 <u>産学連携本部</u> 」	「 <u>産学官連携本部</u> 」
27	102 頁・16 行	19 <u>度</u> に「大型設備基盤センター」を設置した。	19 <u>年度</u> に「大型設備基盤センター」を設置した。
28	106 頁・8 行	貸出制度を充実する。」 <u>の設置を検討する。」</u>	貸出制度を充実する。」
29	111 頁・3 行	<u>愛知学長懇談会</u>	<u>愛知学長懇話会</u>
30	124 頁 資料 1-6-3-1 の平成 17 年度市バス・地下鉄カード	<u>-----</u>	<u>20 枚 20,000 円</u>
31	124 頁 資料 1-6-3-1 の平成 19 年度市バス・地下鉄カード	<u>40枚 40,000円</u>	<u>60枚 60,000円</u>

32	124 頁 資料 1-6-3-1 の平 成 19 年度チュータ ー傷害保険料	<u>73,900円</u>	<u>74,960円</u>
33	127 頁 資料 1-6-5-1 の平 成 19 年度受入留学 生数の計	<u>43名</u>	<u>44名</u>
34	127 頁・31 行	<u>国際シンポジム</u>	<u>国際シンポジウム</u>

## 学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 1-3・9 行	応用 <u>する</u> ために必要な	応用 <u>する</u> ために必要な
2	教育 1-9 資料 1-1-5・16、17 行	18 年度前； <u>期</u> 分がそこに加わります。 今後は、そこに 19 年度、20 <u>年</u> 野分が加 わって行くでしょう。	18 年度前期分がそこに加わります。今 後は、そこに 19 年度、20 <u>年度</u> 分が加わ って行くでしょう。
3	教育 1-10 資料 1-1-8・13 行	10 月 24 日（ <u>火</u> ）	10 月 24 日（ <u>水</u> ）
4	教育 1-33・16 行	実 <u>の</u> その 10 倍程度の	実 <u>に</u> その 10 倍程度の

## 学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 2-12・3行	最新の専門知識 <u>の</u> 習得するための	最新の専門知識 <u>を</u> 習得するための
2	教育 2-14・8行	水準ある	水準 <u>に</u> ある
3	教育 2-15 資料 2-3-1 の都市 循環システム工学 専攻の演習単位数 比率	<u>26%</u>	<u>27%</u>

## 学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 1-3・16 行	研究を積極的に推進を図ること。	研究の積極的な推進を図ること。
2	研究 1-73・16 行	<u>Highyl</u> Enantioselective Catalytic Fluorination	<u>Highly</u> Enantioselective Catalytic Fluorination
3	研究 1-82・14 行	発明届件数	発明届出件数